

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則について

本大会は2025WA規則並びに2025年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2 練習会場等について

(1) 練習は指定された練習場で係員の指示により行うこと。

会 場	4月4日(金)	4月5日(土)	4月6日(日)
本競技場	13:30～16:30	8:30～10:10	8:30～9:40
屋内走路		8:00～16:30	8:00～16:30
補助競技場	練習での使用禁止	8:00～16:30	8:00～16:30

(2) レーンの使用は下表のとおりとする。

レーン	短距離	中長距離周回	ハードル	リレー
H&B:1・2		○		
H:3～6、B:5・6	○			
B:3・4				○
H&B:7・8			○	

H:ホームストレート B:バックストレート

※本競技場の練習については、その日にある種目のみ練習可。

(3) 屋内練習場は走練習のみ使用できる。(ハードル練習は不可)

(4) ミニハードルやメディスンボールなどの練習器具を持ち込んでの練習は禁止する。(リレーのバトンを除く)

(5) 投てき練習は、招集完了後の現地での練習のみとする。それ以外の時間・場所では投てき物を持たない練習のみ可。

※特に公園内は一般住民が利用しているため、投てき物等を持つての練習は厳禁とする。

(6) **駐車場・運動公園歩道等の公共エリアでのウォーミングアップは禁止とする。**

## 3 招集について

(1) 招集所は、本競技場100mスタート後方、第4ゲートに設ける。現地招集を行う種目はその競技場所で招集を行う。

(2) 種目別招集開始・完了時刻は、競技日程に記載のとおりとする。

(3) 招集の方法

① 競技者は招集開始時刻前に、招集場所で待機し係員から点呼を受ける。その際、ユニフォーム・アスリービブスと競技用シューズ及びシャツ・バック等の商標について点検を受ける。

② トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を係員から受け取る。

③ 招集は必ず本人が行うこと。ただし、多種目同時出場により招集を受けることが難しい場合、最初の競技招集前に多種目出場届(招集所に置いてある)を招集所に提出すること。

フィールド競技の途中でトラック競技に出場する競技者は、競技開始前にその旨を競技役員に申し出ること。

ただし、走高跳および棒高跳では、試技を行うべき順序の際に競技者が不在の場合は、その試技時間が過ぎれば「パス扱い」(その高さは跳べない)となる。(TR4.3)

④ リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙」(招集所に置いてある)に記入し、1枚招集所に提出する。

締切時刻は第1組の招集完了時刻の1時間前とする。提出後の変更は負傷等の場合を除き認めない。

⑤ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとする。

## 4 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームに結着すること。

(2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、右腰やや後方に取り付ける。

(3) 跳躍競技の競技者のナンバーカードは背部または胸部のみでもよい。

## 5 競技および競技方法について

(1) 不正スタートについて

一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。

(2) レーン競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。

(3) リレー競走においてマーカーを使用する場合、各チームで準備し、除去についてはそのチームが必ず行うこと。

(4) 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、投てき用具の持ち込み(WA規格)を希望する者は、競技場正面の用器具検査場にて検定を受けること。用器具検査は両日8:30～12:30で実施する。

持ち込みは1人2つまでとする。検定に合格した用具は一括借り上げとし、参加競技者で共有できるものとする。

借り上げた用具の破損について、主催者は責任を負わない。

返却は用器具検査場にて引き渡す。(現地での返却はしない。)

(5) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

(6) 三段跳の踏切板の位置については、男子は11m・13m、女子は9m・11mとする。ただし、状況によっては審判長の判断により変更する場合がある。

(7) フィールド競技が行われる近接のスタンドに「コーチ席」を設ける。スワンフィールドについては、近接のトラック外に置く。

(8) 本競技場においては構造上危険を伴うため、どのような方法であっても録画されたものを確認するためにコーチ席との機器の受け渡しをすることはできない。また、受け渡しをしない場合でも、自撮り棒などを使用した録画媒体の確認も危険を伴うので行わないこと。

(9) 競技者が使用するシューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)については「競技用靴に関する規程」に従うこと。

6 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について(天候等の状況により変更する場合もある。)

種目		練習	バーの上げ方
走高跳	男子	1m55、1m75、2m00	1m60-1m65・・・・2m10-2m13-2m16-2m19-2m22-2m25・・・
	女子	1m15、1m45、1m55	1m20-1m25・・・・1m55-1m58-1m61-1m64・・・・
棒高跳	男子	2m80、4m00、4m30	2m91-3m01-3m11-3m21・・・・
	女子	2m80、4m00	2m91-3m01-3m11-3m21・・・・

7 入場管理及び迷惑撮影防止について

本大会は不特定多数の来場が予想されます。より安心安全な大会運営を行うにあたり、主催者が定めた規定に基づき来場者の入場管理を実施いたします。来場時を含む下記場面において、アプリ『テレサ』を用いて身元確認を行いますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

(1) チーム関係者(コーチ、トレーナー含む)

(2) 撮影許可証発行: アプリ登録ならびに身分証明書提示により発行する

(3) 観戦者入場管理: スタンドに入場する全来場者は必ず登録のこと

下記URLより大会2週間前から来場までにアプリの登録を行うこと。アプリをご利用頂けない方は、受付にて来場者情報確認シートの記載をお願いいたします。

**※選手・競技役員・補助員・大会関係者のアプリ登録は不要です**

【iPhone用】 <https://apple.co/2EqnhJo>



【Android用】 <https://bit.ly/2FR4kAm>



(4) 受付は両日とも競技場正面にて受付を行い、リストバンドを着用の上、入場すること。

	4月5日(土)	4月6日(日)
受付時間	7:30~16:00(終了予定)	7:30~15:00(終了予定)

(5) 競技エリア(競技場)への入退場は、競技役員の指示により行う。棒高跳については第3ゲート(200mスタート)から入場し、屋内練習場前を通過して第一曲走路からAゾーンに入場すること。

(6) 競技終了後は競技役員の指示に従い退場すること。

8 欠場届について

本大会申込完了後に欠場する競技者は、必ず所定のフォーム(下記URL)に必要事項を記載し、申請すること。

【欠場届申請URL】 <https://forms.gle/Wr3UCf7ZwpnEtnVt6>



(1) 提出日時は、大会申し込み後から大会当日の各種目競技開始2時間前までとする。

(2) 次ラウンド進出後の欠場の場合も、速やかに提出すること。

●欠場が確定している場合は、速やかに「欠場届」を提出すること。

9 競技の抽選並びに番組編成について (走路順・試技順)

(1) トラック競技の予選のレーン順・フィールド競技の試技順は、スタートリストに記載した順による。決定されたレーン順・試技順は、アスリートランキングに掲載する。決勝のレーン順も同様とする。

(2) タイムによる次のラウンドに進む競技者の決定について、最終枠に同記録がある場合は、写真判定主任が0.001秒単位の時間を判定して競技者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。

(3) トラック競技の決勝の欠場について、空レーンの補充は行わない。

10 抗議・上訴について

(1) 競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、大会運営本部に口頭で申し出ること。

(2) トラック種目、フィールド種目ともに現場での抗議(競技中の抗議)は認めない。

11 ドーピングコントロールテストについて

ドーピングコントロールテストは、JADA及びJAAFの規則に従い実施するので、係員より指名された競技者は、テストを受検すること。

12 表彰について

表彰式は行わないこととするが、以下の選手は大会運営室2に賞状等を取りに来ること。

(1) 北陸実業団選手権大会の優勝者には賞状を授与する。

(2) 総合各種目の優勝者には賞状とメダル、2~3位には賞状を授与する。

13 一般連絡・注意事項

(1) 両日、本競技場の開場時間は7:30、競技者受付は7:45~とする。

(2) 衣類の広告に関する規程については、「競技会における広告および展示物に関する規程」に従い、違反に対しては、主催者において処置する。

(3) 実業団選手は男子が更衣室1、女子が更衣室2を控室として開放する。ただし、荷物は各自で管理すること。

(4) スタンド最前列には、応援旗・部旗・横幕・のぼり等を取り付けけないこと。

(5) 本競技場でのテントの設営は禁止とする。競技場外はスワンフィールド芝生(トラック外)のみ可とする。競技場トンネル内の場所取りは構わないが、競技運営ならびに競技用具撤収の際に妨げにならないようにすること。

なお、場所取りのテープは養生テープのみ可とする。どの場所においても、妨げになっている場合は主催者が移動する場合がある。

- (6) 荷物の留め置きについては、本競技場はシート等で巾着状にしてその場に留め置いてよい。  
補助競技場はテントは骨組みのみとし、その他は本競技場へ通じるトンネル内に置くこと。ただし、天候その他の理由で移動を求める場合がある。
- (7) 応援は、競技運営に支障のないように行うこと。
- (8) 競技結果は、アナウンス及びアスリートランキングで行う。
- (9) 応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた場合は、医務室に連絡すること。
- (10) 競技場での疾病・傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (11) 大会期間中の貴重品の保管は、各自が責任を持って行うこと。
- (12) スパイクシューズを履いたまま競技場施設(スタンド等)には入らないこと。
- (13) 遺失物については、本部で保管する。(大会終了後1週間程度で破棄する。)
- (14) 記録証明書を希望する競技者は、競技者受付にある「記録証発行申請書」に必要事項を記入し、500円(郵送料含む)を添えて申し込むこと。(選手受付終了後は大会本部(大会運営室2)へ申し込むこと。)
- (15) 本大会では、すべての競技者が安心して競技に集中できる環境整備のため、迷惑撮影防止策を講じる。  
スマートフォン・タブレット端末(望遠を使用しない場合)以外の機器を用いての撮影を希望する者は、アプリ『テレサ』にて申し込み、受付にて撮影許可証を受け取ること。なお、撮影許可証の有無に関わらず、全ての機器(スマートフォン及びタブレット端末含む)の撮影者・利用者にお声がけさせていただく場合があります。
- (16) 大会関係者が撮影した写真・ビデオは、主催者の北陸実業団陸上競技連盟に使用権限があり、SNSなど情報発信に使用する場合がありますのでご了承ください。
- (17) 大会関係者・競技役員以外の駐車場は、新潟県スポーツ公園第3駐車場を利用のこと。駐車場開場は7:30とする。  
なお、両日イースタンリーグ野球との合同利用の為、今大会は駐車場の利用は無料とする。会場周辺は混雑する場合がありますので、時間に余裕をもって来場すること。
- (18) ゴミ箱は設置しない。各自持ち帰ること。
- (19) 競技場周辺ではカラスによる被害が多発している。特に飲食物関係(ごみも含む)がある場合には無人状態にしないこと。
- (20) 提出書類等については、下記のとおりとする。

	提出書類	提出先	提出時間
1	欠場届	競技注意事項「8欠場届について」参照	
2	2種目同時出場届	招集所	第1種目の招集開始時刻10分前まで
3	リレーオーダー用紙		招集完了時刻の1時間前(2日目実施種目は前日も受ける)
4	棒高跳支柱移動届	現地	競技開始時に口頭で競技役員に申告すること。
5	抗議申し立て (口頭)	大会運営室2 (大会運営本部)	正式記録発表後(当日次のラウンドがある場合) 15分以内 正式記録発表後 30分以内
6	上訴申立書 (文書)		審判長公式通告後(当日次のラウンドがある場合) 15分以内 審判長公式通告後30分以内
7	記録証発行申請書		競技終了後随時
8	プログラム訂正届		各日10:00まで

#### 14 棒高跳びポール輸送先

輸送する選手は、責任を持って往復共に各自対応すること。

デンカビッグスワンスタジアム 〒950-0933 新潟県新潟市中央区清五郎67-12 TEL:025-287-8811

#### 15 大会主催者の免責事項

- (1) 本大会は、競技者及び競技役員・補助員に対する団体総合補償(保険)に加入する。但し、引率と指導者は対象外となる。
- (2) 死亡・後遺障害:117万円 入院(1日180日限度):1,500円 通院(1日90日限度):1,000円
- (3) 対象期間は4月5日(土)から4月6日(日)とする。

#### 16 医療機関

新潟市民病院 新潟市中央区鐘木463-7 TEL:025-281-5151